

数学

(100 分)

1. 数学の問題は I, II, III, IV, V の 5 問よりなっている.
2. 第一群を選択する者は I, II, III, IV の 4 問を, 第二群を選択する者は I, II, III, V の 4 問を解答すること. 各群の問題は以下のようになっている.

第 一 群	第 二 群
数学 I, 数学 II 数学 A, 数学 B	数学 I, 数学 II, 数学 III 数学 A, 数学 B, 数学 C

第一群・第二群共通問題

I 次の の中を適当に補って, それを答案用紙に書け. 証明や説明を書かないこと. (60 点)

(1) 実数 x, y が $2x + y = \sqrt{2013}$ を満たすとき, xy の最大値を求めると (a).

(2) $\sum_{k=0}^n \frac{1}{\sqrt{k} + \sqrt{k+1}} =$ (b).

(3) $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ のとき, 関数 $y = \sin^3 x + \cos^3 x$ の最大値 M と最小値 m を $t = \sin x + \cos x$ とおいて求めると $(M, m) =$ (c).

II 三角関数の加法定理を用いると,

$$\cos 2\theta = 2 \cos^2 \theta - 1, \sin 2\theta = 2 \sin \theta \cos \theta$$

$$\cos 3\theta = 4 \cos^3 \theta - 3 \cos \theta, \sin 3\theta = 3 \sin \theta - 4 \sin^3 \theta$$

を導くことができる. このとき, 次の問いに答えよ. (40 点)

(1) 加法定理と上の公式を利用して, $\cos 5\theta = 16\cos^5 \theta - 20\cos^3 \theta + 5\cos \theta$ を導け.

(2) $x = \cos \frac{2\pi}{5}$ とおくと, (1) より $16x^5 - 20x^3 + 5x - 1 = 0$ となる.

この左辺を因数分解すると $(x-1)(ax^2+bx+c)^2$ となる. 整数 a, b, c を求めよ.

ただし, $a > 0$ とする.

(3) $\cos \frac{2\pi}{5}$ の値を求めよ.

Ⅲ 次の の中を適当に補って, それを答案用紙に書け. 証明や説明を書かないこと.

(60 点)

(1) 2 つ の ベ ク ト ル $\vec{a} = (-1, 2)$, $\vec{b} = (x, 1)$ について, $2\vec{a} - 3\vec{b}$ と $\vec{a} + 2\vec{b}$

が垂直になるように, 実数 x を定めると $x =$ (ア)

(2) 青玉 10 個, 黄玉 10 個, 黒玉 10 個, 緑玉 10 個, 赤玉 10 個の合計 50 個が入った壺がある. 最初に 1 個取り出して, 見ずに箱にしまっておく. その後, 壺から 1 個ずつ玉を戻さずに 3 回取り出したら, 3 個とも赤玉であった. 箱にしまっておいた玉が赤玉である確率は (イ)

(3) 曲線 $y = -x(x-2)$ と x で囲まれた面積を, 直線 $y = (-a+2)x$ が 2 等分するとき,

定数 a を求めると $a =$ (ウ)

選 択 問 題

第一群

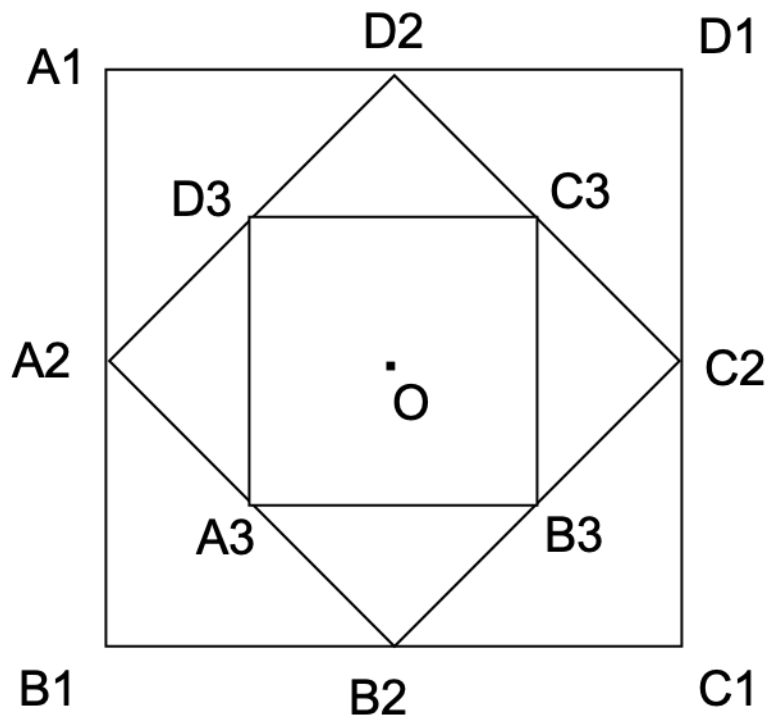
Ⅳ 正方形 $A_1B_1C_1D_1$ が下図のように与えられている. 正方形 $A_2B_2C_2D_2$, 正方形 $A_3B_3C_3D_3$, \dots

, 正方形 $A_nB_nC_nD_n$, 正方形 $A_{n+1}B_{n+1}C_{n+1}D_{n+1}$, \dots を順に考える. ただし, A_{n+1} , B_{n+1} ,

C_{n+1} , D_{n+1} はそれぞれ順に, A_nB_n , B_nC_n , C_nD_n , D_nA_n の中点. O は A_1C_1 の中点である.

正方形 $A_nB_nC_nD_n$ の面積を S_n とする. その時, $\frac{S_n}{S_1}$ が初めて $\frac{1}{100}$ 以下となる n

の値とその時の $\angle A_1 O A_n$ を求めよ. $\log_{10} 2 = 0.301$ とする. (40 点)



第二群

V 双曲線 $y = \frac{1}{x} + \frac{4}{3}$ を C_1 , 曲線 $y = -\frac{1}{3}x^3 + a$ を C_2 , C_2

と x 軸の交点を通る y 軸と平行な直線を L とする. ただし a は実数とする. このとき,

次の問いに答えよ. (40 点)

(1) C_1 と C_2 が第一象限で接するとき, a の値を求めよ.

(2) (1) で求めた a に対して, C_1 と C_2 と L で囲まれた部分の面積を求めよ.